

平成23年11月22日

総合科学研究科准教授の「サントリー学芸賞」受賞について

広島大学大学院総合科学研究科 隠岐さや香 准教授が、「第33回サントリー学芸賞」の受賞者の一人に決定しました。

贈呈式は、平成23年12月12日（月）に東京会館（東京都千代田区丸の内3-2-1）において執り行われ、正賞および副賞が贈呈されます。

この「サントリー学芸賞」は、公益財団法人サントリー文化財団が、毎年、前年1月以降に出版された著作物を対象に選考し、広く社会と文化を考える、独創的で優れた研究、評論活動をされた方を顕彰しています。「政治・経済」「芸術・文学」「社会・風俗」「思想・歴史」の4部門に分かれ、今年度は、7名の受賞者が決定されました。

1979年の本賞創設以来、受賞者の数は今年度を含め282名になります。（広島大学では、5人目の受賞となります。）

隠岐准教授は、「思想・歴史部門」で受賞され、対象となった作品は『科学アカデミーと「有用な科学」ーフونتネルの夢からコンドルセのユートピアへ』（名古屋大学出版会）です。

【お問い合わせ先】

社会連携・広報・情報室
広報グループ
TEL:082-424-6131